

確 認 書

年 月 日

練馬区長 殿

建築主等 住所 _____
氏名 _____ 印

下記の土地で建築行為等を行うにあたり、当該地が
再開発促進地区(都市再開発法第 2 条の 3 第 1 項第 2 号に定める地区)
隣接地区(再開発促進地区内におけるまちづくりと一体的なまちづくりを要する地区)
であることを確認し、「練馬区駅周辺再開発促進地区内等における建築行為等に関する指導
要綱」第 6 条の規定に基づく事前協議を行いましたので、本確認書を提出します。
なお、当該地を含む地区において、市街地再開発事業、建築物の共同化・協調化およびそ
の他のまちづくり事業の検討が具体化した際には協議に応じます。

記

- 1 場所 練馬区 丁目 番
(住居表示: 丁目 番 号)
- 2 建築行為等に関する事項

(1)行為の種類別	建築物の建築・工作物の建設・道路の新設・その他()				
(2)設計の概要	敷地面積			m ²	
	建築または建設面積			m ²	
	延床面積			m ²	
		(うち自動車車庫等の部分		m ²)	
	高さ・階数	m	・ 地上	階 地下	階
	主な用途・構造	用途 :	構造 :	造	一部
付帯施設の概要等	駐車	台・駐輪	台・住戸	戸	

3 代理者

住所 _____ 電話 _____
氏名 _____ (担当) _____

備考

- 1 建築主等の氏名は自署して下さい。
- 2 案内図、配置図、平面図、立面図のほか、必要に応じて断面図等の関係図書を添付してください。
- 3 配置図には、道路および隣地境界線から建築物壁面までの距離を明示してください。
また、道路後退・壁面後退する場合は、配置図、立面図等に後退する建築物の部分、後退距離、および後退部分の外構等の形態を明示してください。

様式 2 (第 7 条第 2 項関係)

建築物共同化・協調化意向調査票

年 月 日

「練馬区駅周辺再開発促進地区内等における建築行為等に関する指導要綱」第 7 条第 2 項の規定に基づき、建築敷地および建築物の共同化ならびに協調化の意向について、下記のとおり届出します。

[建築主] 住所 _____

氏名 _____ 印

電話 _____

[代理者] 住所 _____

氏名 _____ 印 担当 _____

電話 _____

場所	練馬区	丁目	番
	(住居表示:	丁目	番 号)
隣接敷地等の概況略図			
1 建築予定地と隣接する道路・敷地・建築物の位置の概略を記入する。			
2 道路の幅員、建築物の用途・階数・構造を記入する。			

隣接敷地等との共同化の意向

1 共同化を検討する。 2 共同化はしたくない、または、できない。



理由 _____

(1) 共同化を検討する隣接敷地等

隣接敷地等の概況略図の朱書き部分 特定しない

(2) 共同化を検討する場合の事項の詳細

建築物の用途 _____
建築物の所有形態 _____

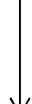
事業方法と時期 _____

その他 _____

隣接敷地との協調化の意向

注) 「建築物の協調化」とは、建築物の共同建て替えではなく、隣接建築物とデザインや色彩等の統一を図り、お互いの建築物の魅力を増進することをいいます。

1 協調化を検討する。 2 協調化はしたくない、または、できない。



理由 _____

(1) 協調化を検討する隣接敷地等

隣接敷地等の概況略図の朱書き部分 特定しない

(2) 協調化を検討する事項 (該当するもの全てに 印)

建築物の色彩	看板等のデザイン
建築物の高さ	駐車・駐輪の位置・方法
建築物の建築位置	植栽
建築物の用途	
建築物の前面デザイン	その他 _____

(3) 協調化を検討する場合の事項の詳細

様式3 (第7条第3項関係)

計 画 取 り 止 め 届

年 月 日

練馬区長 殿

建築主等 住所_____

氏名_____印

下記の土地で建築行為等を行う計画で、 年 月 日に確認書を提出しましたが、以下の理由により計画を中止しましたので、本計画取り止め届を提出します。

記

1 場所 練馬区 丁目 番
(住居表示: 丁目 番 号)

2 理由

3 代理者

住所_____電話_____

氏名_____ (担当)_____

備考 建築主等の氏名は自署して下さい。